

歴史年表①

*○印は「このころ」を意味する

時代	日本のおもなできごと	朝鮮	中国	世界の主なできごと		
旧石器時代	日本のおもなできごと					
	第1章 古代までの日本					
		○石器を使った狩猟や採集	旧石器文化	打製石器 岩宿遺跡	400万年前 人類の誕生 世界四大文明	
	縄文時代	1万数千年前	世界最古の土器が作られる	縄文文化	縄文土器 土偶	BC566 シャカ誕生 BC553 孔子誕生
		約1万年前	日本列島が大陸から分離			
		紀元前3500年頃	三内丸山遺跡の大規模集落			
	弥生時代	紀元前500年頃	[] が広まる [] が大陸から伝わる	弥生文化	弥生土器 銅剣・銅矛・銅鐻 高床式倉庫	BC221 秦の始皇帝中国統一、皇帝の称号 BC202 漢の成立 BC27 ローマ帝国成立 BC4 [] 誕生
		紀元前400年頃	吉野ヶ里遺跡の環濠集落			
		57	倭の奴国王が後漢に使いを送る			
		107	倭国王帥升が後漢に使いを送る			
239		卑弥呼が [] に使いを送る			AD220 [] が滅び、三国に分裂	
古墳時代			○前方後円墳が作られる ○大和朝廷による統一の動き	古墳文化	箸墓古墳 埴輪	
		372	百済王世子から七支刀が贈られる			
		391	朝鮮半島に出兵し、百済・新羅を破り高句麗と交戦(～404)したが朝鮮半島から撤退			
		451	○倭の五王が南朝の宋に使いを送る			
		478	倭王武(雄略天皇)が宋に使いを送る			
	552	百済王から仏像と経典を贈られる				
	562	○蘇我・物部の崇仏論争				
	593	任那が滅亡、朝鮮への影響力を失なう				
	593	聖徳太子が [] となる			589 隋が中国大陸を統一	
	600	第1回 [] 派遣				
飛鳥時代	603	[] 604 []				
	607	第2回遣隋使「日出づる処の天子日没する処の天子」の国書	飛鳥文化	法隆寺 釈迦三尊像 百済観音像		
	608	第3回遣隋使「東の天皇西の皇帝」の国書(天皇号の始まり)			610 ムハンマドがイスラム教を創始	
	630	第1回遣唐使			618 隋が滅び、唐が起る	
	645	[] 日本独自の年号を使用			660 百済が滅びる 668 高句麗が滅びる	
	663	白村江の戦い 唐・新羅連合軍に敗北				
	672	○防人、水城、近江遷都で防衛を固める [] 天武天皇の政治が始まる ○天武天皇、律令、歴史書編纂を指示 ○「日本」という国号が定まる			676 [] が朝鮮半島統一	
	701	[] が作られる				
	708	和同開珎が鑄造される				

古代律令国家の形成過程

710
奈良時代

794
平安時代

1192
鎌倉時代

1336
南北朝時代
1392
室町時代

710	遷都	天平文化	『古事記』『日本書紀』 『風土記』東大寺 正倉院 唐招提寺 阿修羅像 四天王像 『万葉集』
741	聖武天皇が国分寺建立の詔を發布		
743	開墾地の私有を認める 聖武天皇が大仏造立を発願 (752 完成)		
784	長岡京遷都		
792	桓武天皇が兵役制度を改革 健児制を新設する		
794	遷都		
802	蝦夷を降伏させる		最澄 空海
866	藤原良房が摂政となる 887 藤原基経が関白となる ○摂関政治が始まる		
894	がのの廃止を提唱	国風文化	かな文字の発達
935	の乱 (~ 40)		『古今和歌集』
939	藤原純友の乱 (~ 41)		『枕草子』
1016	が摂政となる ○摂関政治の全盛期		『源氏物語』
1051	前九年の役 (~ 62)		平等院鳳凰堂
1083	後三年の役 (~ 87)		
1086	白河上皇がを開始 ○武士の台頭		

中尊寺金色堂

第2章 中世の日本

1156	保元の乱 1159 平治の乱		
1167	が太政大臣となる		
1185	で平氏が滅ぶ 源頼朝が守護・地頭を設置		
1192	源頼朝がに任命される 鎌倉幕府の成立	鎌倉文化	鎌倉新仏教
1221	幕府軍が朝廷軍を破る		東大寺金剛力士像 『新古今和歌集』 『平家物語』
1232	を制定する		
1274	元・高麗軍が対馬・壱岐を襲撃し、 九州に上陸する (文永の役)		
1281	元・高麗軍に江南軍を加え再度襲来 (弘安の役)		
1297	武士の窮乏を救うため、徳政令を発令		
1333	鎌倉幕府滅亡		『徒然草』
1334	後醍醐天皇による		
1336	足利尊氏が北朝の天皇を立て南北朝時代始まる		
1338	足利尊氏が征夷大将軍となる		
1378	、室町に幕府を移す	室町文化	能 狂言 金閣 書院造
1392	南北朝が合一される		

新羅 唐
936 907 養 990 宋 (北宋)
1127 金
高麗 宋 南宋
1279 元
1368 明
1392 朝鮮王朝

907	唐が減びる
935	新羅が減びる
936	高麗が朝鮮半島統一
960	宋が成立
1096	第1回十字軍
1271	が元を建国
1275	が元の都を訪問
1279	南宋滅びる
1368	元が減び、明が建国
1392	高麗が減び、李氏朝鮮が成立

第4章 近代の日本と世界 (I)

江戸時代

1868

明治時代

- ペリーが浦賀に来航
- 1854 [] を結び、開国する
- 1855 日露和親条約で、日露の国境を [] と得撫島の間に定める
- 1858 [] 条約 安政の大獄 (~ 59)
- 1860 桜田門外で大老 [] が暗殺される
- 1862 生麦事件
- 1863 薩英戦争
- 1864 長州の下関砲台が四国艦隊に占拠される
- 1866 薩長同盟が成立し、討幕運動が加速する
- 1867 徳川慶喜、朝廷に大政を奉還する
[] 令 明治新政府の発足
- 1868 鳥羽伏見の戦い 旧幕府軍と新政府軍が争う (戊辰戦争~ 69)
五ヶ条の []
[] 版籍奉還
蝦夷地を北海道と改称する
- 1871 廃藩置県 清国と [] を締結
岩倉使節団 (~ 73)
- 1872 学制を公布
- 1873 徴兵令により、国民軍を創設する
- [] により、土地の所有権と課税基準を定める
- 1874 [] らが、民撰議院設立建白書を提出
台湾出兵
- 1875 ロシアと [] 条約締結
- 1876 秩禄処分 [] で朝鮮を開国させる
- 1877 新政府の政策に不満を持つ士族が
鹿児島で反乱を起こす ([])
- 1879 琉球を沖縄県とする
- 1889 [] 公布
- 1890 教育勅語公布 第1回帝国議会が開かれる
- 1894 [] (~ 95)
- 1895 下関条約により清国から遼東半島や台湾などを譲渡→三国干渉、[] を返還
- 1900 清国で外国公使館が義和団に襲撃され、日本を含む8カ国が派兵する (義和団事件)
- 1901 清国と交戦国間で北京議定書締結
- 1902 [] と日英同盟を結ぶ (~ 23)
- 1904 [] (~ 05)
- 1905 [] 会議、清国内のロシア権益 (鉄道や租借権) を譲渡される
- 1910 韓国を併合する
- 1911 [] を回復、条約改正を達成

吉田松陰、松下村塾を主宰

太陽暦の採用
文明開化
福沢諭吉
『学問のすゝめ』
鹿鳴館

近代国家の
形成過程

明治時代の文化
森鷗外『舞姫』
樋口一葉
『たけくらべ』
夏目漱石『こころ』
滝廉太郎
『荒城の月』

朝鮮王朝

清

1897

大韓帝国

1910

- 1857 インドでセポイの乱
- 1858 イギリスがムガル帝国を滅ぼし、インドを併合
- 1861 アメリカで [] 戦争 (~ 65)
- 1867 アメリカがロシアからアラスカを買収
- 1879 エジソンが [] を発明
- 1884 [] 戦争
- 1885 ベトナムがフランス領となる
- 1886 ビルマをインドに併合し、イギリス領とする
- 1891 ロシアが [] を建設
- 1893 ハワイがアメリカの保護領になる
- 1898 アメリカがスペインからフィリピンを得る
- 1899 ラオスがフランス領土となる

歴史年表③

時代	日本のおもなできごと	朝鮮	中国	世界の主なできごと	
1912	第5章 近代の日本と世界 (II)			1911 [] で清が減じる	
大正時代	1912 [] 運動始まる	大正時代の文化	日本の統治時代	1912 中華民国成立	
	1914 [] に参戦			衣食住の近代化 文化の大衆化	1914 第一次世界大戦 (~ 18)
	1915 中華民国政府に、[] を出す			吉野作造 「民本主義」	1917 [] 革命
	1918 米騒動 シベリア出兵 (~ 22)			白樺派 谷崎潤一郎 芥川龍之介	1919 [] 会議
	[] の政党内閣成立				1920 [] の成立
	1920 [] に加盟、日本は常任理事国となる				1921 ワシントン会議 (~ 22)
	1923 関東大震災				1922 ソ連邦成立
	1925 普通選挙法が成立				1924 アメリカ連邦議会で排日移民法成立
	1931 満州事変 関東軍が満州主要部を占領				1928 蒋介石が国民党政府樹立
	1932 満州国建国 [] 事件				1929 [] が始まる
	1933 日本が国際連盟を脱退する				1930 アメリカが保護貿易政策に転換
	1936 [] 事件				1932 イギリスが [] 経済圏を形成
	1937 [] 戦争 (~ 45)				1933 ドイツでナチス政権樹立
	1938 国家総動員法が成立				1936 西安事件
	1940 [] 同盟を締結				1939 第二次世界大戦 (~ 45)
1941 日ソ中立条約を締結 大東亜戦争 (太平洋戦争) (~ 45)		1943 [] 会談			
1943 大東亜会議		1945 [] 会談 第二次世界大戦終結			
1945 広島、長崎に原爆投下 [] を受諾、降伏		1946 中国で国共内戦が再開			
第6章 現代の日本と世界			1948 大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国成立		
昭和時代	1946 公職追放 東京裁判 (~ 48) 日本国憲法公布	昭和時代(戦後)の文化	米ソ占領	1949 中華人民共和国成立	
	1950 GHQ の指令で警察予備隊が新設される (→ 52 保安隊→ 54 自衛隊)			湯川秀樹ノーベル物理学賞	1950 [] 戦争 (~ 53)
	1951 [] 条約、[] 条約締結			黒澤明 『七人の侍』	1951 サンフランシスコ講和会議
	1952 サンフランシスコ講和条約発効 日本の独立回復			石原慎太郎 『太陽の季節』	1955 アジア=アフリカ会議
	1956 日ソ共同宣言で国交を回復 国際連合に加盟 ○高度経済成長始まる			三島由紀夫 『金閣寺』	1960 [] で 17 カ国が独立
	1960 日米安保条約改定 これに反対する運動が激化			松本清張 『点と線』	1961 ベルリンの壁構築
	1964 東海道新幹線開通 東京オリンピック開催			司馬遼太郎 『坂の上の雲』	1965 ベトナム戦争 (~ 73)
	1965 日韓基本条約			手塚治虫 『鉄腕アトム』	1973 第四次中東戦争
	1972 アメリカの施政下にあった沖縄が本土復帰 日中共同声明に調印、国交正常化			宮崎駿 『となりのトトロ』	1980 イラン=イラク戦争 (~ 88)
	1973 石油危機 (79 第二次石油危機)				1989 天安門事件
1978 [] 条約		[] 崩壊 マルタ会議で米ソ冷戦終結			
1989 昭和天皇崩御		1991 湾岸戦争 ソ連邦解体			
1992 [] 活動 (PKO) 協力法成立					
2002 北朝鮮拉致被害者のうち 5 名が帰国					
1989		1945	1949		
平成時代					

年号→西暦早見表

年号	西暦	年号	西暦	年号	西暦	年号	西暦
あ		寛文 かんぶん	1661～1673	承応 じょうおう	1652～1655	天平神護 てんぴょうじんご	765～767
安永 あんえい	1772～1781	寛保 かんぽう	1741～1744	貞応 じょうおう	1222～1224	天平宝字 てんぴょうほうじ	757～765
安元 あんげん	1175～1177	き		正嘉 しょうか	1257～1259	天福 てんぷく	1233～1234
安政 あんせい	1854～1860	久安 きゅうあん	1145～1151	貞観 じょうがん	859～877	天文 てんぶん	1532～1555
安貞 あんてい	1227～1229	久寿 きゅうじゅう	1154～1156	承久 じょうきゅう	1219～1222	天保 てんぽう	1830～1844
安和 あんな	968～970	享徳 きょうとく	1452～1455	正慶 しょうけい	1332～1334	天明 てんめい	1781～1789
え		享保 きょうほう	1716～1736	貞享 じょうきょう	1684～1688	天養 てんよう	1144～1145
永延 えいえん	987～989	享祿 きょうろく	1528～1532	正元 しょうげん	1259～1260	天曆 てんりやく	947～957
永観 えいかん	983～985	享和 きょうわ	1801～1804	承元 じょうげん	1207～1211	天禄 てんろく	970～973
永久 えいきゅう	1113～1118	け		貞元 じょうげん	976～978	と	
永享 えいきょう	1429～1441	慶安 けいあん	1648～1652	正治 しょうじ	1199～1201	徳治 とくじ	1306～1308
永治 えいじ	1141～1142	慶雲 けいうん	704～708	貞治 じょうじ	1362～1368	に	
永正 えいしょう	1504～1521	慶応 けいおう	1865～1868	昌泰 しょうたい	898～901	仁安 にんあん	1166～1169
永承 えいしやう	1046～1053	慶長 けいちょう	1596～1615	正中 しょうちゅう	1324～1326	仁治 にんじ	1240～1243
永祚 えいそ	989～990	建永 けんえい	1206～1207	正長 しょうちやう	1428～1429	仁寿 にんじゅう	851～854
永長 えいちょう	1096～1097	元永 げんえい	1118～1120	正徳 しょうとく	1711～1716	仁和 にんな	885～889
永徳 えいとく	1381～1384	元応 げんおう	1319～1321	承德 じょうとく	1097～1099	仁平 にんぴやう	1151～1154
永仁 えいにん	1293～1299	元龜 げんき	1570～1573	正平 しょうへい	1346～1370	は	
永保 えいほう	1081～1084	建久 けんきゅう	1190～1199	承平 じょうへい	931～938	白雉 はくち	650～654
永万 えいまん	1165～1166	元久 げんきゅう	1204～1206	承保 じょうほう	1074～1077	ふ	
永暦 えいりやく	1160～1161	乾元 けんげん	1302～1303	正保 しょうほう	1644～1648	文安 ぶんあん	1444～1449
永禄 えいろく	1558～1570	元弘 げんこう	1331～1334	正暦 しょうりやく	990～995	文永 ぶんえい	1264～1275
永和 えいわ	1375～1379	元亨 げんこう	1321～1324	承暦 じょうりやく	1077～1081	文応 ぶんおう	1260～1261
延応 えんおう	1239～1240	建治 けんじ	1275～1278	正和 しょうわ	1312～1317	文化 ぶんか	1804～1818
延喜 えんぎ	901～923	元治 げんじ	1864～1865	昭和 しょうわ	1926～1989	文龜 ぶんき	1501～1504
延久 えんきゅう	1069～1074	元中 げんちゅう	1384～1392	承和 じょうわ	834～848	文久 ぶんきゅう	1861～1864
延享 えんきやう	1744～1748	建長 けんちやう	1249～1256	貞和 じょうわ	1345～1350	文治 ぶんじ	1185～1190
延慶 えんきやう	1308～1311	建徳 けんとく	1370～1372	治暦 じりやく	1065～1069	文正 ぶんしょう	1466～1467
延元 えんげん	1336～1340	元徳 げんとく*	1329～1332	神龜 じんき	724～729	文政 ぶんせい	1818～1830
延長 えんちやう	923～931	元和 げんな	1615～1624	神護景雲 じんごけいうん	767～770	文中 ぶんちゅう	1372～1375
延徳 えんとく	1489～1492	建仁 けんにん	1201～1204	た		文保 ぶんぽう	1317～1319
延文 えんぶん	1356～1361	元仁 げんにん	1224～1225	大永 たいえい	1521～1528	文明 ぶんめい	1469～1487
延宝 えんぽう	1673～1681	元文 げんぶん	1736～1741	大化 たいか	645～650	文暦 ぶんりやく	1234～1235
延暦 えんりやく	782～806	建保 けんぽう	1213～1219	大治 だいち	1126～1131	文祿 ぶんろく	1592～1596
お		建武 けんむ**	1334～1338	大正 たいしょう	1912～1926	文和 ぶんな	1352～1356
応安 おうあん	1368～1375	建暦 けんりやく	1211～1213	大同 だいたう	806～810	へ	
応永 おうえい	1394～1428	元暦 げんりやく	1184～1185	大宝 たいほう	701～704	平治 へいじ	1159～1160
応長 おうちやう	1311～1312	元祿 げんろく	1688～1704	ち		平成 へいせい	1989～
応徳 おうとく	1084～1087	こ		長寛 ちやうかん	1163～1165	ほ	
応仁 おうにん	1467～1469	弘安 こうあん	1278～1288	長久 ちやうきゅう	1040～1044	保安 ほうあん	1120～1124
応保 おうほう	1161～1163	康安 こうあん	1361～1362	長享 ちやうきやう	1487～1489	宝永 ほうえい	1704～1711
応和 おうわ	961～964	康永 こうえい	1342～1345	長元 ちやうげん	1028～1037	保延 ほうえん	1135～1141
か		康応 こうおう	1389～1390	長治 ちやうじ	1104～1106	宝龜 ほうき	770～780
嘉永 かえい	1848～1854	弘化 こうか	1844～1848	長承 ちやうしやう	1132～1135	保元 ほうげん	1156～1159
嘉応 かおう	1169～1171	康元 こうげん	1256～1257	長徳 ちやうとく	995～999	宝治 ほうじ	1247～1249
嘉吉 かきつ	1441～1444	康国 こうこく	1340～1346	長保 ちやうほう	999～1004	宝徳 ほうとく	1449～1452
嘉慶 かきやう	1387～1389	弘治 こうじ	1555～1558	長暦 ちやうりやく	1037～1040	宝暦 ほうれき	1751～1764
嘉元 かげん	1303～1306	康治 こうじ	1142～1144	長祿 ちやうろく	1457～1460	ま	
嘉承 かしやう	1106～1108	康正 こうしょう	1455～1457	長和 ちやうわ	1012～1017	万延 まんえん	1860～1861
嘉祥 かしやう	848～851	弘長 こうちやう	1261～1264	て		万治 まんじ	1658～1661
嘉禎 かにてい	1235～1238	弘仁 こうにん	810～824	天安 てんあん	857～859	万寿 まんじゅう	1024～1028
嘉保 かほう	1094～1096	康平 こうへい	1058～1065	天永 てんえい	1110～1113	め	
嘉暦 かりやく	1326～1329	康保 こうほう	964～968	天延 てんえん	973～976	明応 めいおう	1492～1501
嘉祿 かりやく	1225～1227	康暦 こうりやく	1379～1381	天応 てんおう	781～782	明治 めいじ	1868～1912
寛永 かんえい	1624～1644	弘和 こうわ	1381～1384	天喜 てんぎ	1053～1058	明徳 めいとく***	1390～1394
寛延 かんえん	1748～1751	康和 こうわ	1099～1104	天慶 てんぎやう	938～947	明暦 めいれき	1655～1658
寛喜 かんぎ	1229～1232	さ		天元 てんげん	978～983	明和 めいわ	1764～1772
元慶 げんきやう	877～885	斉衡 さいこう	854～857	天治 てんじ	1124～1126	よ	
寛元 かんげん	1243～1247	し		天授 てんじゅう	1375～1381	養老 ようろう	717～724
寛弘 かんこう	1004～1012	治安 じあん	1021～1024	天正 てんしょう	1573～1592	養和 ようわ	1181～1182
寛治 かんじ	1087～1094	治承 じしやう	1177～1181	天承 てんしょう	1131～1132	り	
寛正 かんしょう	1460～1466	至徳 したとく	1384～1387	天長 てんちやう	824～834	暦応 りやくおう	1338～1342
寛政 かんせい	1789～1801	寿永 しゅえい	1182～1184	天徳 てんとく	957～961	暦仁 りやくにん	1238～1239
寛徳 かんとく	1044～1046	朱鳥 しゅちょう	686	天和 てんな	1681～1684	れ	
寛和 かな	985～987	正安 しょうあん	1299～1302	天仁 てんにん	1108～1110	靈龜 れいき	715～717
寛仁 かにん	1017～1021	承安 じやうあん	1171～1175	天平 てんぴやう	729～749	わ	
観応 かのう	1350～1352	貞永 じやうえい	1232～1233	天平感宝 てんぴやうかんぽう	749	和銅 わどう	708～715
寛平 かんぴやう	889～898	正応 しょうおう	1288～1293	天平勝宝 てんぴやうしょうぽう	749～757		

(注)南北朝時代(1336～1392)には北朝と南朝で異なる年号が使われたが、同じ年号が別の期間に使われたこともある。

*元徳 南朝は1329～1331、北朝は1329～1332。 **建武 南朝は1334～1336、北朝は1334～1338。 ***明徳 1390～1393の期間は北朝のみの年号。